

令和6年2月19日

PTA 会員の皆様

伸栄小学校 PTA
会長 今川 和弘

令和5年度 PTA 臨時総会(書面決議)の結果について

寒さも緩み始め、ようやく春の気配を感じられるようになってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。日頃より PTA 活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、令和5年度 PTA 本部は、学校生活をはじめ、さまざまな場面で日常を戻しつつある中、総員一丸となって改革に取り組んでまいりました。過日実施しましたオンライン決議による PTA 臨時総会の議案審査につきましては、下記の通り過半数を超え承認されましたのでご報告いたします。

この場をお借りして PTA 本部役員一同より御礼を申し上げますと共に、残りわずかとなりますが任期満了まで尽力いたします。今年度も引き続き、PTA 活動へのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1. 伸栄小学校 PTA 会員総数： 528 名
2. 回答数： 282 名 (会則第 8 条 会員総数 5 分の 1 にて成立)
3. 表決の集計結果(会則第 8 条 議決権行使者の過半数の賛成をもって議決)

	有効数	賛成	反対
第 4 号議案	273	263	10

以上

令和 6 年度 PTA 活動に関するご意見について

先日 2 月 3 日(土)の新体制および、説明会・書面決議 (google フォーム)にて、保護者の皆様から貴重なご意見を頂きましたので、ご返答をさせていただきます。

なお、プライバシー保護を目的にご意見を頂いた方の氏名は伏せております。また意見の内容に関して重複している部分など意見の一部文面を変更させて頂いておりますことはご了承下さい。今後もいただきました意見を取り入れながら、学校と協議し検討・改革を進めていきたいと思っております。

1.選出方法について

(1) 会員からの意見・質問

- 『本部』というワードがすごくハードルが高いので、この仕事ならできるという方を集めておいて、その中から本部やらない?と声をかければいいのか。立候補制となると、またいかなかったの?と敬遠されるのであれば、具体的に『これなら出来る』ということを示し先に募集しておき、その中から声をかけていくにすればうまくいくのではないかと。
- 3 次募集後に推薦補充になるが埋まらない場合、最終的に従来通りの抽選制での補充はないのか。
- 立候補がいなかった場合、今までクラス委員をやった人に免除なく選ぶのは不公平だと思います。いない場合は何も係をやってない家庭から選出してほしい。
- 完全立候補である場合のみ賛成。抽選になる場合は反対。
- 本部委員の人員が全て立候補で決まる事が 1 番良いですが【推薦補充】となった際に「該当年度に他の委員(地区委員や育成委員)との掛け持ちになる人」の免除があれば…と思います。(あくまで推薦なので辞退できるのも理解の上でのお願いです) 地区・育成委員も児童のために行っているもの、尚且つ完全立候補制での委員活動ではない点をご配慮頂ければと思います。
- 選出方法のやり方。経験者の免除や、各学年からばらけた方が良く思う。
- PTA 役員の立候補者が出ない、または足りずに抽選になる場合は、今まで通り経験者は免除にするべきだと思います。
- 立候補者が足らなかった時のくじになった場合、経験者は免除でお願いします。
- 立候補者がいることが望ましい。
- 反対というか、次年度本部役員を抽選無しで決められるのか、疑問です。
- はたしてどれほどの人が PTA の活動に参加を希望するのでしょうか?疑問です。きちんと選出できるのでしょうか?移行期間は免除対象を残して抽選にするなど、経過措置が必要なのでは?と思います。
- 本部役員変更、追加、クラス委員廃止に関してボランティアでの参加に対して定着まで数年かかると予想されますので、すぐに戻すことをしないでいただきたいです。

(2) PTA 本部からの回答

ご意見ありがとうございます。1次～3次まで全て立候補制で募集をしますので、やりたい方が手を挙げていただければ大丈夫です。大幅な欠員の場合は、従来のように抽選を行うことはせず、推薦補充として本部委員または先生方からお声がけをさせていただきます。やりたくないとのことであれば、断っていただいて問題ありません。ご本人の承諾をいただければ本部委員として活動していただきたいと思っています。

必ず人数が揃っていないとPTA活動が出来ないという決まりはありません。最終的に人数が揃わなかった場合は、学校と協議した上で、学校応援団(保護者・地域のボランティア組織)をうまく活用しながら揃っている人数で、できる範囲のPTA活動を行っていただければ良いと考えています。

令和6年度は欠員が出ないかもしれませんが、毎年の立候補が少なくなった場合は、残念ながら従来からの抽選制度・委員免除復活へ戻す形を視野に入れ、令和6年度に会員みんなで慎重に検討していきたいと考えています。もしも復活となった場合は、今まで通りPTA本部委員経験者、新組織後に本部委員になられた方も免除対象となります。

今回、クラス委員は廃止になりました。これまでもPTA本部委員の免除対象者にはクラス委員は含まれていません。今後、抽選制が復活した場合も今まで同様従来の免除の対象になるため、クラス委員は免除対象外です。ご了承ください。

皆様にご心配される通り、立候補者が集まるのかは実際に募集してみないと分かりません。

必要な人数が揃えばとても良いことで、『やれる人が』『やりたい人が』やってほしいという願いから、免除目的ではなく、子どものためにやりたいという方を募り、今後もPTA活動していきたいと思っています。家庭の事情も様々であり「不公平感」をゼロにすることはできませんが、少しでもPTA活動に参加してよかったと思えるよう、発信していきたいと思っておりますのでご理解ご協力お願いいたします。

2. 委員免除について

(1) 会員からの意見・質問

- 地区委員の業務内容がかなりひっ迫しており業務負担がとても大きかったため、今後の本部委員は辞退させていただきたい。理想として立候補として揃えばいいが、人員が揃わなかった場合の免除対象がどうなるのかを今の時点で明確にしておいてもらいたい。
- 今まで役員やった人は、免除があるからやった人も多はず。長期間小学校に在籍するため、免除が無くなるとやった意味がなくなってしまう。仮に、今までの方式に戻すことがあるなら過去の経験者は免除復活してもらわないと、そもそもやった時と約束が違う事になるし、やった損になる事はやめて欲しいと思う。
- これまでの本部経験者は免除のことも見据えてやってきていると思うので、免除がなくなってしまうのであれば反対です。今までの免除は残して、今後は完全立候補制にするという案のほうが良いかなと思いました。
- 第三選考の免除対象は設定していただきたいです。第二選考で決まらないということは選考が困難な状態だと思います。場合によって抽選を取らざるを得ない可能性もあるのではないのでしょうか。選考に今までの経験が解除されるのであれば今まで抽選で致し方なく選考されPTAを経験された方もご納得されたいと思います。第三選考はあえて免除対象は残し、この選考方法が何年か運用され第三選考の免除対象を必要としないと実証されてから免除対象を削除する方法を希望します。

- 役員免除のために一年間必死に子供との時間を削り、寝る時間も削り頑張りました。また役員を出来る余力はありません。経験者免除は続けて欲しいです。
- 『免除がなくなる』という部分には反対です。今後、もし、従来の抽選方式に戻った場合、これまでのPTA経験者も抽選の免除対象ではなくなるということであれば、賛成致しかねます。

(2)PTA 本部からの回答

ご意見ありがとうございます。今回の臨時総会（オンライン決議）で新体制案を可決していただきましたので、新体制については来年度から動いていきます。しかし、改革がうまくいかなかったときの免除の対象については、様々な意見を集約し、決議することには慎重であるべきだと思います。来年度に会員全員の意向で決定していきます。さらに、仮に立候補制がうまくいかなかった場合が起きたとしても、従来の形に戻すことは今の時点で異論も代案もないと思います。

今回、完全立候補制を目指しているため『免除』という考え方はなくなります。本来PTAは任意団体であり、委員参加も自由意思で決定されるものであるため『免除』という発想はそぐわないと考えています。

令和6年度は欠員が出ないかもしれませんが、毎年の立候補が少なくなった場合は、残念ながら従来の抽選制度・委員免除復活へ戻す形を視野に入れ、令和6年度に会員みんなで慎重に検討していきたいと考えています。もしも復活となった場合は、今まで通りPTA本部委員経験者、新組織後に本部委員をなられた方も免除対象となります。

3.入退会のPTA会費について

(1)会員からの質問・意見

- 途中入会及び退会に伴う返納は、PTAの手続きが煩雑になるので改正しなくてよいと思います。金額も大きくないので。

(2)PTA 本部からの回答

ご意見ありがとうございます。これまでは月数に応じて清算しており、煩雑になっていたのを学期ごとに金額を決めたことで従来よりもスムーズな清算が可能となりますので、ご理解の程よろしく願いいたします。

4. 募集方法・学校応援団（保護者・地域のボランティア組織）について

(1)会員からの質問・意見

- 自身が過去にPTA本部委員を経験しているが、4月からPTAの仕事を新担当がしていく段階かなと思うと、この日程で間に合うのか心配している。もしここまで待たないで済むのであれば、3月末もしくは3月中旬頃までには本部委員を決定し4月からスタートを切れるようにしないと間に合わないことも出てくるのでは？という印象はある。
- 学校ボランティア募集の1つに、本部委員の役職ごとの募集枠を設け、具体的にやりたい!という方を集めておいて、その中から立候補が生まれるような方向性もあるのではないかと。

- スクールガードをやってくださっている方々は、子ども達のためになるなら。という気持ちで皆さんやってくださっている。地域の中にも同じような気持ち方もいらっしゃると思うが、学校応援団のボランティア募集をほとメール配信で募集をかけるのとこのことで、小学校にお子さんがいらっしゃる方は見えていない(受信できない)と思うので、募集の仕方をもう少し考えていただきたい。

(2) PTA 本部からの回答

ご意見ありがとうございます。今回、臨時総会に向けての説明会開催等が遅くなってしまったため、今後のスケジュール予定としてはギリギリの予定で立てさせていただいており、できる限り前倒しして実行していこうと考えています。今のところ滞りなく進んでおり、なんとか間に合う予定です。ご心配おかけしております。令和6年度からは、本部委員の募集も会長選出(9月頃)と同じタイミングで進めていこうと思っています。

学校応援団の募集内容・方法に関しては、引き続き学校と協議・検討させていただきます。今年度 PTA 本部委員の考えとしては、本部委員は本部委員の募集をかける、学校応援団は、本部委員は無理だけどボランティアなら、という方には学校応援団で募集をかけるという形で進めていく計画です。そして、来年度以降学校応援団が軌道に乗り参加してくださる保護者の方が増えてくれば、その中から次年度本部委員をやってくださる方が出てくるという好循環が生まれてくるのではないかと考えています。

5. その他

(1) 会員からの質問・意見

- 数年は過渡期になると思われるが、PTA・地区委員・育成会それぞれ役割分担があり、組織が違うためこの役割を担ったら委員免除有無というのが今までだったと思う。子どもを中心として地域・学校・他組織の関わり方について少しずつ整備がされ、その中で親が地域の方々はどこをどういう風に関わることができるのが整理され PTA や委員等の課題が解決されるのかなと思う。
- 健全な PTA のありかたを提案していただき、ありがとうございます。
- 現 PTA 本部役員の方々、慣例にとられない PTA 活動の改革を進めるのはいろいろ検討を重ね、行動にうつして、とても体力の必要な作業で大変だったかと思います。今までの強制的な選出は、休みがものすごくとりづらい勤務先のため、選出されてしまったら、退職に追い込まれる死刑宣告のようなものでした。ですので、『やらされる活動からやってもいいかなという活動』立候補、推薦での選出はとても、いいな、ありがたいと思いました。
- 改善案をご提案してくださり、ありがとうございます。ここまでの準備お疲れ様です。
- 教頭先生がくじを引き、意見が言えない状況で決めていた今までが異常な事態だったと感じます。家庭の状況は、多種多様なので、少しでも考慮される様になれば良いと願っています。
- いろいろ考えて下さりありがとうございます。
- 本部役員のみなさん、お忙しい中、PTA の今後について色々と考え、提案をしてくださりありがとうございます。
- 本部役員変更、追加、クラス委員廃止に関してボランティアでの参加に対して定着まで数年かかると予想されますので、すぐに戻すことをしないでいただきたいです。

- 柔軟に効率的に考えて進めて欲しいです。
- いつも PTA 活動にご尽力下さりありがとうございます。今年度の PTA 役員の方々がいかに負担を減らし参加しやすい PTA にしようとしてくださることを感じております。今年度この法案を立ち上げてくださった役員さんは来年度も続いて音頭をとってくださるのでしょうか。またどれくらいの方が残って進行してくださるのでしょうか。

(2) PTA 本部からの回答

温かいご意見ありがとうございます。伸栄小は 1 年ごとに PTA 委員が変わるため、前年通りを行うことを引き継がれる傾向にあり、なかなか改革に踏み切れませんでした。

新型コロナも 5 類に移行され社会や家庭環境がかわる中、もっと効率的なやり方や負担感をなくす方法、もっと新しいやり方があるのでは?と去年 11 月頃から本部委員を中心に考え始めました。

今回の新体制案を策定するにあたり、先生方とも対話を重ね、「できる人が できる時に できる事!」を目標にできる限り負担感をなくし、子ども達も親も楽しく活動できることを目指し、何とか今年度中に改革を実現させたいと活動してきました。今年度中に細部にわたって決定していくことは時間的にもできませんし、その年度の PTA 本部の意見のみで決定することもあってはならないと思います。いただいた様々なご意見につきましては、令和 6 年度に慎重に検討し、全会員で決定していきますのでその際は、ご協力をお願いします。

本部委員の業務に限らず、地区委員の方々も「業務がとても大変」という声もよく聞きますので、地区委員の内容も今後も見直していけるのが一番良いと考えています。

今年度本部委員が引き続き委員継続するかについては、各家庭の事情や卒業により在籍できない方もいらっしゃいますので検討していきたいと思っております。

以上が寄せられたご意見となります。

お答えとして不十分な部分もあるかと思いますが、ご理解を頂きますよう宜しくお願い致します。